

様式 2
(通常派遣)

令和8年度 地産地消コーディネーター派遣事業 **派遣申請書**
(施設給食における地場産物の活用拡大)

※様式の枠にとらわれず、具体的にご記入ください。

記入日：令和 年 月 日

I ご記入者について

組織・団体名	
氏 名	

II 地場産物活用の推進体制・納入ルートについて

(1) 地場産物活用の推進体制について、ご記入ください。既存資料や別図がある場合には、その資料を添付してください。

--

(2) 地場産物の納入ルート（納入組織、発注、納品、決済の流れ等）について、ご記入ください。既存資料や別図がある場合には、その資料を添付してください。

--

(3) 現在の地場産物の使用状況について、下記にご記入ください。

① 地場産物としている範囲 ※該当するものに○印をつけてください。
同一市町村内産 ・ 同一区内産 ・ 同一都道府県内産 ・ その他（ ）
② 現在使用している地場産物の主な品目 ※最大10品目程度ご記入ください。

③ 使用食材全体に占める地場産物の割合

※集計のベース、算出方法、調査期間などもご記入ください。

(例1) 令和7年度年間使用量(重量ベース) 県内産80% うち町内産50%

(例2) 学校給食における地場産物・国産食材の使用状況調査(金額ベース)地場産物56%、国産食材80%など

Ⅲ 目標について

派遣事業を実施するにあたり、次の「数値目標」と「成果目標」を設定し、その内容を具体的にご記入ください。なお、目標の数値や内容については、途中で見直すことが可能です。

1 数値目標

「前年度対比による使用率の向上」を目標に、派遣先の現状等を踏まえ、具体的な数値目標を設定してください。算出方法は任意で設定できます。

(設定例) ◎◎給食センターでの市内産野菜(お米除く)の使用率(金額ベース)

令和9年1月の1か月間、前年度比5%の向上を目標(前年20,000円→今年21,000円)

(1) 目標値 ※今年度と来年度までの目標値をご記入ください。

年度	令和8年度	令和9年度
目標値		

※過去の実績をご記入ください。

年度	令和6年度	令和7年度
実績		

(2) 算出の根拠 ※下記ア～エについて、該当するものを○印で囲ってください。

ア 集計のベース	①品目	②重量	③金額	④使用回数	⑤その他()
イ 地場産物として集計する範囲	①同一地域内産	②同一市町村内産	③同一都道府県産	④その他()	
ウ 調査の範囲	①市町村全体	②学校・施設全体	③特定地域・施設	④その他()	
	※③、④を選んだ場合は、具体的な内容を下記に記入ください。 ()				
エ 調査の時期	①この事業で設定	②年度で集計(4~3月)	③既存調査に合わせる	④その他	
	※①を選んだ場合は、5日以上で期間を設定してご記入ください。 調査期間： 月 日 ~ 月 日まで (日間) ※④を選んだ場合は、具体的な内容を下記にご記入ください。 ()				

2 成果目標

本事業を通しての成果や効果について、下記(1)～(4)にある小項目のうち、2つ以上を選択して、印をつけてください。他に目標としたい成果等がある場合は、(5) その他にご記入ください。

(1) 地場産物の使用拡大	
<input type="checkbox"/>	① 品目数の増加（使用見込も含む）
<input type="checkbox"/>	② 納入規格の見直し・拡大
<input type="checkbox"/>	③ 供給量の拡大（供給見込も含む）
<input type="checkbox"/>	④ 供給回数の拡大（供給見込も含む）
<input type="checkbox"/>	⑤ 供給組織・生産者の増加（見込の者も含む）

(2) 新たな調整組織の発足や人材育成	
<input type="checkbox"/>	① 新たな連絡調整会議や調整組織等の立ち上げ
<input type="checkbox"/>	② 既存の連絡調整会議の増員・増加（参加者数、会議回数など）
<input type="checkbox"/>	③ 調整役（地産地消コーディネーター）の設置
<input type="checkbox"/>	④ 喫食者、栄養士、生産者、関係者等との交流の場の設定

(3) 商品開発・供給体制の構築	
<input type="checkbox"/>	① 一次加工技術や加工品の開発
<input type="checkbox"/>	② 保管場所・保存方法の改善（使用日数、使用期間の拡大など）
<input type="checkbox"/>	③ 新たな物流体制の構築（食材納入ルート、納入者の増加など）

(4) 喫食者・食材供給者などの理解促進	
<input type="checkbox"/>	① 喫食者や食材供給者の地場産物活用拡大への理解促進
<input type="checkbox"/>	② 喫食者の地場産物や地域産業、地域の食文化などへの理解促進
<input type="checkbox"/>	③ 喫食者や食材供給者等の健康増進、環境保全、地産地消推進などへの理解促進

(5) その他 ※目標にしたい成果や効果等を、具体的にご記入ください。	

IV 地場産物活用による成果・効果の検証について

派遣事業の実施前後の変化や成果・効果の検証方法を具体的にご記入ください。

- （設定例）・経済的効果…地場産物の使用金額の推移、供給する生産者数の推移、畑の面積の推移など
 ・満足度調査…地場産物を使用した食事への評価、地場産物活用拡大に対する評価など
 ・教育的効果…喫食者等の地場産物に対する意識の変化、栄養バランスに対する意識変化など

--

V 地場産物活用に関する計画・目標などについて

自治体の食育・地産地消推進計画等もしくは、それに類する計画、または施設ごとに設定されている目標がありますか？	ある ・ ない
--	---------

◆「ある」とお答えの場合、関連資料を添付、または関連情報の URL をご記入ください。

(1) 関連資料の添付	あり ・ なし
(2) 関連情報の URL 等	

※上記、関連資料または関連情報の URL 等が無い場合は、下記①～④をご記入ください。

①計画・目標等の名称	
②算出の方法 ※該当するものを○印で囲ってください。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集計のベース ①品目 ②重量 ③金額 ④使用回数 ⑤その他 () ・ 調査の期間 ①年度で集計 (4月～3月) ②特定の時期・季節 ③その他 () ・ 地場産物の範囲 ①同一地域内産 ②同一市町村内産 ③同一都道府県産 ④その他 () ・ 調査の範囲 ①市町村全体 ②学校・施設全体 ③特定地域・施設 ④その他 ()
③目標値	_____までに、_____
④直近の実績値	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度： _____ ・ 令和7年度： _____

VI 補足や事務局への連絡事項などがありましたらご記入ください。

※本事業は、令和8年度農山漁村振興交付金「地域の食の絆強化推進運動事業」(農林水産省)で実施しています。